

笑遊昭和まつりスポーツ玉入れ大会ルール

# スポーツ玉入れ大会

## 笑遊昭和まつりスポーツ玉入れ大会ルール

スポーツ玉入れは、ただ籠に玉を入れればよいというわけではありません。「たかが玉入れ、されど玉入れ」ちゃんと正式ルールがあります。

全日本玉入れ選手権競技規則（アジャタルール）

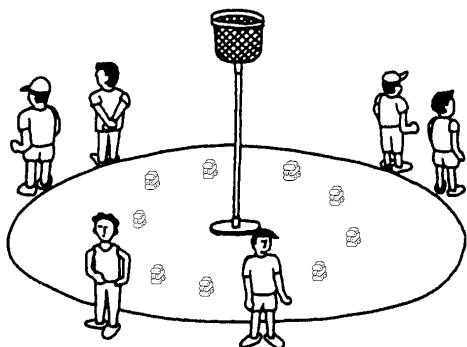
《ルール編》

「全日本玉入れ」は定められた人数の選手が合計100個（アジャタボール×99個、アンカーボール×1個）のボールをスケットに入れるまでの時間を競うタイムトライアルスポーツです。

- ①出場選手は4人以上6人以内です。
- ②スタートはフライング防止のため後ろ向きからとなります。（ホイッスルでスタート）
- ③アジャタボールを先に入れ、アンカーボールは一番最後に入れます。（先に入れると失格）
- ④100個のボール全部入っていないと失格。
- ⑤棒などの道具や肩車などの投球は失格。
- ⑥ボールがバスケットにかかっている場合セーフ。バスケットにかかっているボールをアンカーボールで落としてもセーフ。
- ⑦選手以外の方がアジャタボールに触れると失格。

## 競技図解

### 1. スタート準備



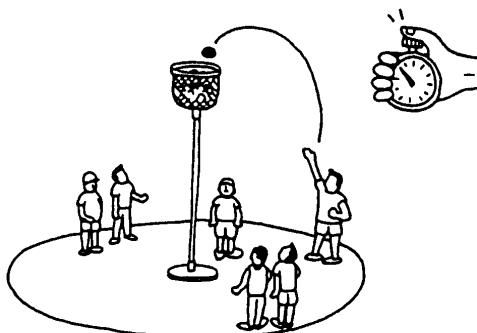
- アジャタボールをサークル内に配置し、選手は全員サークル外で後ろ向きでスタンバイします。  
(ボールは自由に準備出来ます)
- アンカーボールは最後に入れるのできちんと管理しておきましょう。

### 2. 競技開始



- 号砲スターターにより一斉に玉入れを開始します。
- アジャタボールの入れ方は道具を使わなければ自由です。
- 選手6人のフォーメーションを各々作戦として研究して下さい。
- 例えば、投球する人、ボールを集める人などの分担を時間とともに変化させていきます

### 3. フィニッシュ



- アンカーボールがバスケットの中に着底するまでの時間をストップウォッチで計時します

## 《用具編》

### 競技用具

#### ①アジャタコート

直径6mの正円形として、中央にアジャタバスケットを配置する。

#### ②アジャタバスケット

高さ約3m50cm、直径44cm（円周138cm）、深さ44cmのスチール製ベースつき。

※玉入れ発祥の地、北海道「和寒町」で計測された最低気温 $-41.2^{\circ}\text{C}$

和寒町が、北緯 $44^{\circ}$ であることが由来。

#### ③アジャタボール

アジャタボール 外皮（布製）、中身（樹脂粒子）、80g（誤差2g）

アンカーボール 外皮（布製）、中身（樹脂粒子）、250g（誤差5g）